

**私が薦める本 TAMAICHI**

**in 多摩市立図書館**

**結果発表！**

**第2回**

**TAMA**

**ICHI**

多摩市立図書館



昨年に引き続き実施した

『私が薦める本 TAMAICHI in 多摩市立図書館』！！

(2014年10月20日～11月30日実施)

今年もたくさんのご投票をいただき、市内の図書館全館で83票集まりました。

皆様ご参加ありがとうございました！

昨年は第1位(各2票獲得)が8冊となり、票が割れましたが、今年は第1位が1冊(3票獲得)、第2位が2冊(2票獲得)となりました。

1位はなんと絵本！！

“絵本”や“児童書”は子どもだけの読み物と思われがちですが、そんなことはありません。大人も楽しめるものもたくさんあります。1位を獲得した作品以外にも、大人の方から児童書へのご投票をいくつもいただいています。貴方の心に残る絵本や児童書が見つかるかもしれません。

そして第2位は、“小説”と“実用書”にそれぞれ票が入りました。小説に票が集まるかと思われましたが、人気のあのお掃除本にも票が集まり、全体を通して様々なジャンルの本に票が分かれ、見応えのある投票結果となりました。

人気があり、貸出されていて棚にないものも多数ありますが、是非この冊子を読んで、借りたり、予約してみてください。素敵な本との出会いがあるといいですね。

なお、コメントの文章は明らかに間違いと思われる表記を除いて、投票用紙の記載をそのまま入力しております。漢字・ひらがな等の使い分けについても同様にしました。



多摩市立図書館キャラクター「やんばとくん」

**たくさんのご参加  
ありがとう  
ございました！**

# この冊子の見方・分類番号について

## 【冊子の見方】

冊子のそれぞれの枠は、以下の通りになっています。



### 大きな分類

|          |                     |     |  |
|----------|---------------------|-----|--|
| 『本のタイトル』 |                     | 著者名 |  |
| 出版社名     | 出版年（※シリーズ物は第1巻の出版年） | 分類  |  |
| 推薦コメント   |                     |     |  |

（ご投票者の年代・性別）

## 【本の分類について】

図書館の資料は、『日本十進分類法』に基づき分類してあります。

### 【第1次区分表（類目表）】

|   |      |
|---|------|
| 0 | 総記   |
| 1 | 哲学   |
| 2 | 歴史   |
| 3 | 社会科学 |
| 4 | 自然科学 |
| 5 | 技術   |
| 6 | 産業   |
| 7 | 芸術   |
| 8 | 言語   |
| 9 | 文学   |

### 〈多摩市立図書館の背ラベルについて〉

数字のみ→知識・実用書

F1・F2→小説・エッセイ（ラベル貼付なし）

（F1は日本、F2は外国文学）

Kが最初についているもの→行政・郷土資料

Yが最初についているもの→ティーンズ向け資料

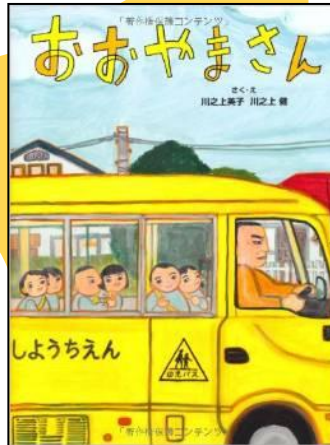
2ケタの数字のみ→児童書（知識）

91・92→児童書（読み物）（ラベルはカタカナ一字）

Dが最初についているもの→伝記

Eが最初についているもの→絵本（ラベル貼付なし）

# 第1位



第1位は  
3票獲得！



## 『おおやまさん』

川之上英子さく・え 川之上健さく・え  
岩崎書店 2013年  
分類：E イ

おかあさんによんでもらいましたが、  
おおやまさんのかおがとてもおもしろかったです。  
ほんとうはいい人でした。（10代 男性）

最近読んだ中で、こどもが一番よろこんだ絵本です。  
大人もさいごほろりとさせられます。  
大胆な絵とうらはらに繊細でやさしいお話です！（30代 女性）

おおやまさんの本当のやさしさを知ったとき、  
ほろっときました。（40代 男性）

# 第2位



家庭内において物を片づけるには人別と物別に分ける可し、というのはナルホドと思いました。また、ときめかない物は処分する事はモッタイナイという年配者には厳しいと感ず。  
(60代 女性)

『人生がときめく片づけの魔法』

近藤麻理恵  
サンマーク出版 2011年  
分類：597.5

本のとおり実践してスッキリした。  
(20代 女性)

2位は、  
各2票獲得！



読むにつれ深く感じて心が動かされ引きこまれていく文面に多く出会います。  
村上春樹さんの本は魅力的で文学に興味を持ちました。  
本が苦手の人にも是非読んで頂きたいです。  
(60代 女性)



村上作品は大人の童話(1Q84、世界の終りとハードボイルド…など)も面白いのですが本作品はノルウェーの森の系統で久々の現実的筋立てで新鮮でした。  
(60代 男性)

『色彩を持たない多崎つくと、彼の巡礼の年』  
村上春樹  
文藝春秋 2013年  
分類：F1 ムラ

**次のページからは、  
ご投票いただいた本全てを  
一挙紹介します！**

**一般書→ティーンズ向け図書  
→児童書の順になっています。**

たくさんのご投票、  
ありがとうございました！  
この冊子から新たなお気に  
入りの本との出会いがある  
と良いですね♪



# 一般書

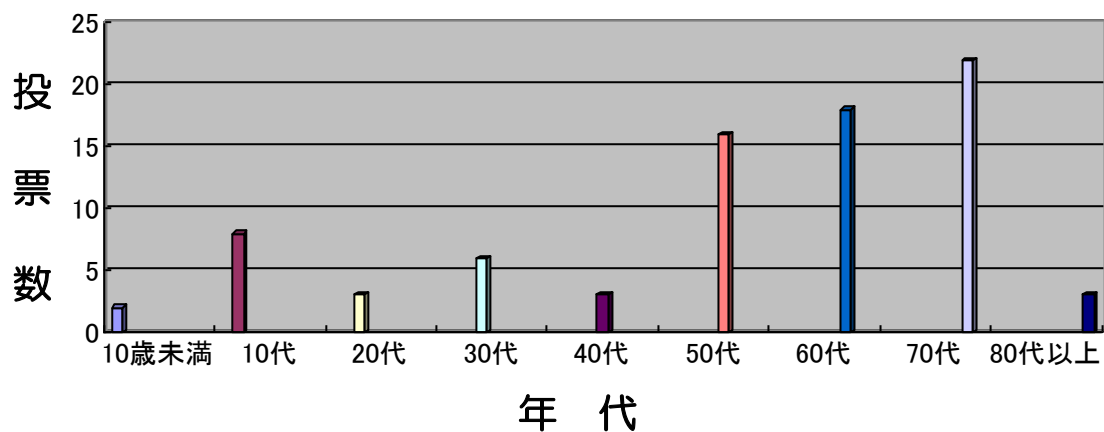
## 210【日本史】

|                                                                                   |        |           |  |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------|-----------|--|
| 『大江戸生活体験事情』                                                                       |        | 石川英輔 田中優子 |  |
| 講談社                                                                               | 1999 年 | 210.5     |  |
| 江戸時代の人には僅かなエネルギーでご飯を炊いていた。かなりの手間と知識、経験が必要だが、江戸時代の生活を見直す事は、災害時対応や地球温暖化を止める秘策になり得る。 |        |           |  |

(60代 女性)

## 2014年TAMAICHIの ～投票結果こぼれ話①～

### 投票数【年代別】



たくさんのご投票ありがとうございました！  
設定した全ての年代の方々にご投票いただきました。  
70代の方のご投票が1番多い結果となりました。

**300【社会科学】**

|                                                                        |        |                         |  |
|------------------------------------------------------------------------|--------|-------------------------|--|
| 『もし、日本という国がなかったら』                                                      |        | ロジャー・パルバース／著<br>坂野由紀子／訳 |  |
| 集英社                                                                    | 2011 年 | 302.1                   |  |
| 題名は固いですが、著者の波瀾万丈の半生の展開にひきこまれて一気に読んでしまいました。日本の豊かな文化に気づかされ、誇りと自信につながります。 |        |                         |  |

(60代 男性)

|                                                          |        |       |  |
|----------------------------------------------------------|--------|-------|--|
| 『マッカーサーは慰安婦がお好き』                                         |        | 高山正之  |  |
| 新潮社                                                      | 2013 年 | 304 夕 |  |
| この作者はどうしてこんなに多くの話題を調べるのかとまづ驚き。<br>他では「日本人の誇り」藤原正彦や池上彰の本。 |        |       |  |

(80代以上 女性)

**310【政治】**

|                                    |        |           |       |
|------------------------------------|--------|-----------|-------|
| 『奥さまは愛国』                           |        | 北原みのり 朴順梨 |       |
| 河出書房新社                             | 2014 年 |           | 311.3 |
| 奥さまと呼ばれる女性の孫娘、攻撃性も気づかない主婦がいるという恐さ。 |        |           |       |

(70代 女性)

|                                                                                      |        |                      |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------|--------|----------------------|--|
| 『ルーズベルトの開戦責任』                                                                        |        | ハミルトン・フィッシュ／著 渡辺惣樹／訳 |  |
| 草思社                                                                                  | 2014 年 | 319.53               |  |
| いかにしてT・ルーズベルトがアメリカ議会と国民をあざむいて東ヨーロッパと中国を共産化させたか、日本を戦争に引き込んだかを政敵であったH・フィッシュが史実に基づいて証言。 |        |                      |  |

(70代 男性)

**340【財政】**

|                                    |        |             |  |
|------------------------------------|--------|-------------|--|
| 『ジャパン・クライシス<br>ーハイパーインフレがこの国を滅ぼすー』 |        | 橋爪大三郎 小林慶一郎 |  |
| 筑摩書房                               | 2014 年 | 342.1       |  |
| 現在の財政状況を説明。財政赤字を問題視している。           |        |             |  |

(60代 男性)

### 360【社会】

|                                                                                   |                |       |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------|-------|
| 『続 頑張って生きよう！ご同輩』                                                                  | 高齢社会N G O連携協議会 |       |
| 博文館新社                                                                             | 2014 年         | 367.7 |
| 2つのテーマから構成されるが、いずれも高齢者に関わるもの。1つは戦争の悲惨さを知らぬ世代から戦争体験者からのメッセージ。もう1つは現役引退後の地域の生き方体験談。 |                |       |

(70代 男性)

|                                                                                                                              |        |       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『狼の牙を折れ』                                                                                                                     | 門田隆将   |       |
| 小学館                                                                                                                          | 2013 年 | 368.6 |
| 1970年代、東京は爆弾犯におびえていた。そんな状況下において執念深い捜査で犯人検挙に全力を注ぐ警視庁公安部がいた…。この作品は当時の世相が色濃く描かれている。マスコミも一般市民も決して爆弾犯を敵視していない時代背景は、民俗学の見地からも興味深い。 |        |       |

(50代 男性)

## \* 図書館豆知識 \*

### 地域資料

多摩市や近隣市、東京都などの行政機関が発行する「行政資料」と、地域の歴史や市民の様々な活動を伝える「郷土資料」とを合わせて「地域資料」として収集しています。

それぞれに別置記号が付いていますので、主なものを紹介します。

|    |                      |
|----|----------------------|
| K  | 東京都全域の地域資料および全国の行政資料 |
| Kア | 三多摩全域                |
| Kイ | 南多摩地区（多摩ニュータウン含む）    |
| Kウ | 多摩市                  |
| F  | 富士見町（長野県）            |

※富士見町は多摩市の友好都市です。

また、多摩ニュータウン関連資料には、NTのシールが付いています。地域資料についてお調べの際は、行政資料室および各図書館の行政・郷土資料コーナーをぜひご利用ください。

#### 410【数学】

|                                                                               |        |       |
|-------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『線型代数学』                                                                       | 佐武一郎   |       |
| 裳華房（しょうかぼう）                                                                   | 1982 年 | 411.3 |
| 多摩市図書館にも線型代数の教科書が多くありますが、この本格的な本があるのはすごい。昔、学生のころの教科書でした。最近の本の親切さはないが、硬派の良書です。 |        |       |

（50代 男性）

#### 460【生物科学・一般生物学】

|                                                                                  |                     |       |
|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-------|
| 『双子の遺伝子』                                                                         | ティム・スペクター／著 野中香方子／訳 |       |
| ダイヤモンド社                                                                          | 2014 年              | 467.3 |
| 果たして双子は、クローンと呼べるほど同じなのかというストレートな疑問に対し専門家の著者が、すべては遺伝で決まるという決定論を打破している。人間は謎だらけである。 |                     |       |

（50代 女性）

#### 490【医学】

|          |        |       |
|----------|--------|-------|
| 『医者嘘』    | 石井光    |       |
| 幻冬舎      | 2014 年 | 490.4 |
| （コメントなし） |        |       |

（70代 男性）

|                                                |        |       |
|------------------------------------------------|--------|-------|
| 『50歳からの自分メンテナンス術』                              | 横森理香   |       |
| 大和書房                                           | 2014 年 | 498.3 |
| 50歳代になった女性にむけての快適に過ごすコツが書いてある本です。読んでいて元気になります。 |        |       |

（50代 女性）

|                                                            |        |       |
|------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『自律神経を整える「あきらめる」健康法』                                       | 小林弘幸   |       |
| 角川書店                                                       | 2013 年 | 498.3 |
| 現在の自分にとって、ぴったりの健康法に出会った感じがしました。何よりも気持ちの切替えが出来たことに感謝しております。 |        |       |

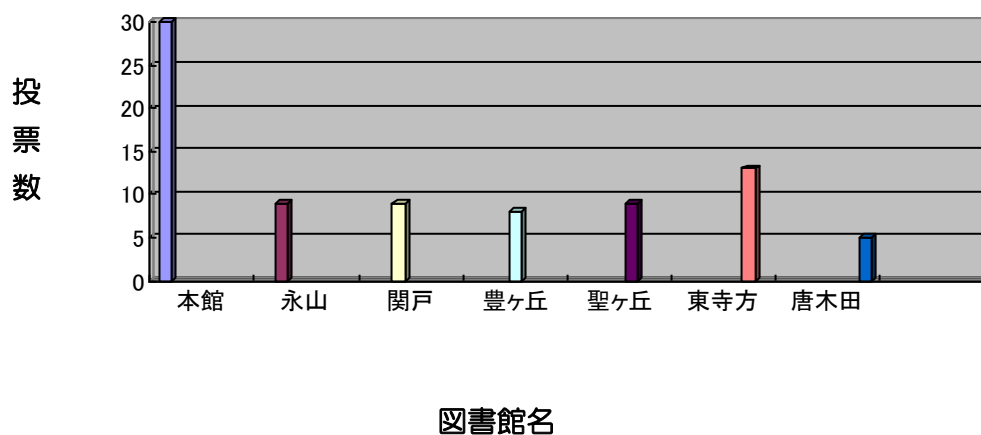
（70代 女性）

|                                                                                 |        |                  |  |
|---------------------------------------------------------------------------------|--------|------------------|--|
| 『フードトラップ<br>ー食品に仕掛けられた至福の罠ー』                                                    |        | マイケル・モス／著 本間徳子／訳 |  |
| 日経B P 社                                                                         | 2014 年 | 498.51           |  |
| 朝日や読売新聞で書評等で紹介されている。加工食品に仕掛けられた罠によって塩分、糖分、脂肪分の取り過ぎへの危険に警鐘を鳴らす図書として購入も考えている内容です。 |        |                  |  |

(年代・性別不明)

## 2014年TAMAICHIの ～投票結果こぼれ話②～

### 投票数【館別】



本館の30票が館別で1番多い投票数となりました。  
2番目は、東寺方図書館の13票でした。

# 590【家政学・生活科学】

|                                                                                   |           |     |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----|
| 『オランダ・パスカルさん家の手づくり生活』                                                             | 北ヒーリングス優美 |     |
| 産業編集センター                                                                          | 2010 年    | 590 |
| 自然あふれるオランダの祖母の家に移り住んだパスカルと二人の子どもの創造力あふれる家作りが始まって、何と楽しい美しい作品に囲まれて生き生きとした毎日でしょう・・・。 |           |     |

(70代 女性)

|                                                                               |        |       |
|-------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『捨てられない服の片づけマジック！』                                                            | 横森美奈子  |       |
| 小学館                                                                           | 2013 年 | 593.5 |
| タイトルの通り、なかなか服が捨てられない私。でも著者の一言で、着ていないけど高かった服、着ていないから傷んでいない服を捨てる気持ちに……。まさにマジック！ |        |       |

(50代 女性)

|                                                                             |        |       |
|-----------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『はじめてのかぎ針編み～丸・四角・縁飾りを使って』                                                   | NHK出版編 |       |
| 日本放送出版協会                                                                    | 2009 年 | 594.3 |
| とてもかんたんに編める基本の形を使って、毛糸をナイロンにすると、ナイロンタワシができたり、アクセサリーや、クリスマスのプレゼントと、応用がききますよ。 |        |       |

(50代 女性)

|                                                                           |        |     |
|---------------------------------------------------------------------------|--------|-----|
| 『向田邦子の手料理』                                                                | 講談社編   |     |
| 講談社                                                                       | 1989 年 | 596 |
| とにかく、ありし日の向田さんがありありとみてとれる。すばらしい人だった。大ファンです。料理の話しの間にいろいろ記事がのっていて向田ファン必読です。 |        |     |

(70代 女性)

|                                                                   |                                    |       |
|-------------------------------------------------------------------|------------------------------------|-------|
| 『重曹・石けん・クエン酸<br>ピカピカそうじ&洗濯術』                                      | かわさきかえるプロジェクト／監修<br>川崎市民石けんプラント／監修 |       |
| 日本文芸社                                                             | 2007 年                             | 597.9 |
| 地球にやさしいそうじの仕方を伝えており、未来の人々を考えてますね。そうじがしたくなる本です。手元に置きたいので買ってしまいました。 |                                    |       |

(60代 女性)

**670【商業】**

|                                                                                |        |        |
|--------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|
| 『エンジェルフライトー国際霊柩送還士』                                                            |        | 佐々涼子   |
| 集英社                                                                            | 2012 年 | 673.93 |
| 海外で命をおとした方の遺体をきれいにし、納棺して空輸し、ご遺族の元へお届けする。非常に辛い仕事に誠実で心のこもった対応に感動し、命の大切さを考えさせる内容。 |        |        |

(60代 女性)

**690【通信事業】**

|                                                                                   |        |       |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『テレビの裏側がとにかく分かる<br>「メディアリテラシー」の教科書』                                               |        | 長谷川豊  |
| サイゾー                                                                              | 2014 年 | 699.8 |
| メディアを信じちゃいけないよ！あんたの心はウブなのさ！ああ『あるある大辞典』ああ『耐震偽装』もうどうにも止まらない。ので、情報を疑り、自分で考える大切さを説く本。 |        |       |

(50代 男性)

## \* 図書館豆知識 2 \*

### 『おしゃもじさま』

多摩市には、「唐木田物語」（横倉鋭之助／著、1977 年）で紹介された民話の一編をもとに作成された民話絵本、『おしゃもじさまー唐木田物語よりー』（多摩市立図書館／著、遠藤タカ子／画、横倉鋭之助／お話、1982 年、多摩市教育委員会）があります。

図書館で所蔵および販売をしていますので、ご興味のある方は読んでみてください。

# 740【写真】

|                                                                                 |        |        |  |
|---------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|--|
| 『悠久の時を旅する』                                                                      |        | 星野道夫   |  |
| クレヴィス                                                                           | 2012 年 | 740.21 |  |
| この世にいなくなっても、自然・生・死を問いかける写真と文が心に<br>します。特に写真から感じる目線の温かさは言葉になりません。ぜひ手にと<br>って下さい。 |        |        |  |

(50代 女性)

# 760【音楽】

|                                                                            |        |         |  |
|----------------------------------------------------------------------------|--------|---------|--|
| 『ショパン 天才の秘話』                                                               |        | 中川右介    |  |
| 静山社                                                                        | 2010 年 | 762.8 シ |  |
| ショパンの曲は今も多くの人に愛されています。この本はショパンが生きた時代のヨーロッパや彼の周辺の作曲家達の話が興味深く書かれていて面白く読めました。 |        |         |  |

(60代 女性)

# 770【演劇】

|                                                                                  |        |       |  |
|----------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|--|
| 『哀しすぎるぞ、ロッパ<br>ー古川緑波日記と消えた昭和ー』                                                   |        | 山本一生  |  |
| 講談社                                                                              | 2014 年 | 775.2 |  |
| 70歳以上の人なら知っているロッパ。著名な文豪、映画監督、演出家、俳優、政財界人などが登場して描かれるロッパの評伝。たいへんな労作で十二分に読み応えがあります。 |        |       |  |

(70代 男性)



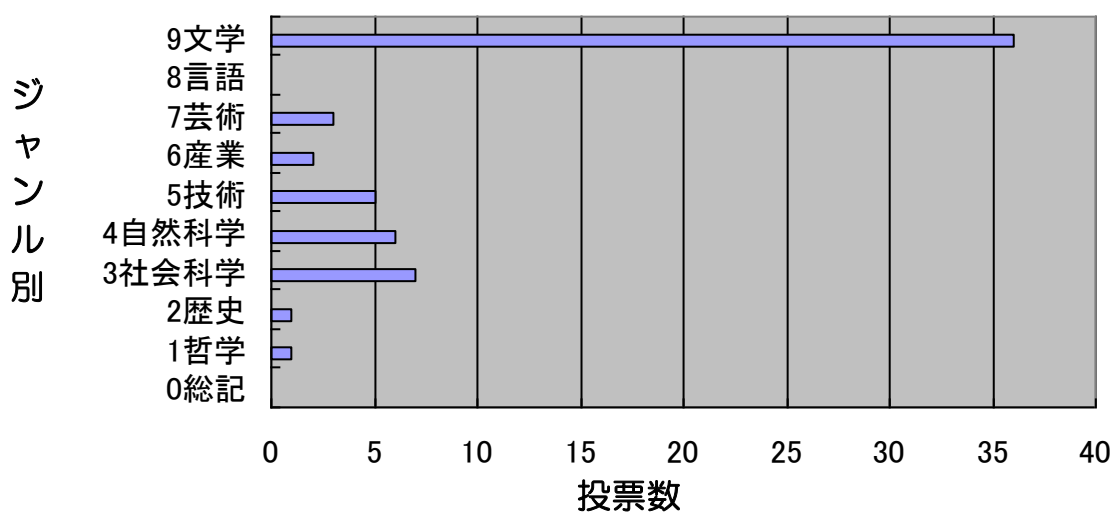
## 910【作家研究】

|                                                                       |        |          |
|-----------------------------------------------------------------------|--------|----------|
| 『内と外からの夏目漱石』                                                          | 平川祐弘   |          |
| 河出書房新社                                                                | 2012 年 | 910.268ナ |
| これまで夏目漱石の英語・英文学研究を指導した外国人教師について述べた著作は少なかった。本書はその点を明らかにしてくれて読みごたえがあった。 |        |          |

(80代以上 男性)

### 2014年TAMAICHIの ～投票結果こぼれ話③～

#### 投票数【一般書 ジャンル別】



一般書は、文学への投票が最も多かったです。  
次いで、政治・社会関連ジャンルの社会科学が  
多い結果となりました。

# F1【小説（日本文学）】

|                                    |  |                      |       |
|------------------------------------|--|----------------------|-------|
| 『椿山課長の七日間』                         |  | 浅田次郎                 |       |
| 朝日新聞社<br>朝日新聞出版                    |  | 2002 年<br>2005 年（文庫） | F1 アサ |
| 舞台が多摩市がでてくるし、涙がでそうになる箇所が何ヶ所もありました。 |  |                      |       |

（50代 女性）

|                                                             |  |                              |                  |
|-------------------------------------------------------------|--|------------------------------|------------------|
| 『下町ロケット』                                                    |  | 池井戸潤                         |                  |
| 小学館<br>大活字文化普及協会                                            |  | 2010 年, 2013 年（文庫）<br>2011 年 | F1 イケ<br>D F1 イケ |
| とにかく物語（内容）が非常にテンポが良く。苛めにあった私が後で小気味よく“やつける”的なイメージが面白く痛快でした！！ |  |                              |                  |

（70代 男性）

|                        |  |                                  |                  |
|------------------------|--|----------------------------------|------------------|
| 『剣客商売』シリーズ             |  | 池波正太郎                            |                  |
| 新潮社<br>大活字             |  | 1978 年, 1985 年, 2002 年<br>2003 年 | F1 イケ<br>D F1 イケ |
| 読んでいて、ゆったりとして、良い気分になる。 |  |                                  |                  |

（80代以上 男性）

|                                                                                  |  |        |       |
|----------------------------------------------------------------------------------|--|--------|-------|
| 『みがけば光る』                                                                         |  | 石井桃子   |       |
| 河出書房新社                                                                           |  | 2013 年 | F1 イシ |
| うさこちゃんやくまのプーさんの翻訳で有名な、100歳で亡くなった石井桃子さんの生活随筆集。戦後の貧しい時代に書かれたものが多いのですが古びていない。新鮮でした。 |  |        |       |

（50代 女性）

|                                                                              |  |                    |       |
|------------------------------------------------------------------------------|--|--------------------|-------|
| 『天地明察』                                                                       |  | 冲方丁                |       |
| 角川書店                                                                         |  | 2009 年, 2012 年（文庫） | F1 ウフ |
| 江戸時代の文化レベルが世界のトップレベルにあったことがよく分かる。数学のレベルも大衆的に広く感慨深い。天文学も一般の学者に支えられていたことが頼もしい。 |  |                    |       |

（60代 男性）

|                         |                    |       |
|-------------------------|--------------------|-------|
| 『食堂かたつむり』               |                    | 小川糸   |
| ポプラ社                    | 2008 年,2010 年 (文庫) | F1 オカ |
| 面白くて後で涙する、暖かいものが残る本でした。 |                    |       |

(60代 女性)

|                                                                                                   |                       |       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-------|
| 『心霊探偵八雲』シリーズ                                                                                      |                       | 神永学   |
| 文芸社<br>角川書店                                                                                       | 2004 年<br>2008 年 (文庫) | F1 カミ |
| 舞台化・アニメ化等もした人気シリーズ。霊も含めた様々な人間模様と共に、事件1つ1つが繋がっていき、解決していく様が実に面白いです。靈感を持つ八雲とヒロインのなかなか進まない恋愛模様も楽しいです。 |                       |       |

(20代 女性)

|                                                                                |        |       |
|--------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『だから荒野』                                                                        |        | 桐野夏生  |
| 毎日新聞社                                                                          | 2013 年 | F1 キリ |
| 家族のそれぞれが長い間マンネリ化した生活の中でお互いを「想いやる気持ち」を忘れ、自分勝手な想いを相手にぶつけていく。主婦の気持ち、夫の気持ち、子供の気持ち。 |        |       |

(60代 女性)

|                                                                                                                                                            |        |       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『物狂ほしけれ』                                                                                                                                                   |        | 車谷長吉  |
| 平凡社                                                                                                                                                        | 2007 年 | F1 クル |
| 次から次へと欲望をかきたてる情報とスピードに晒されている現代に超俗としている人間は居るものではない、と思っていたが、車谷長吉がまさにその人であった。救いなき世をいかに生きるか、いかに死ぬか。「徒然草」を書いた兼好法師に照らして、この世の世間的常識をメッタ切りにする。その切り口が彼の文章と化しているのである。 |        |       |

(70代 男性)

|                                                                |                       |       |
|----------------------------------------------------------------|-----------------------|-------|
| 『国境』                                                           |                       | 黒川博行  |
| 講談社<br>文藝春秋                                                    | 2001 年<br>2014 年 (文庫) | F1 クロ |
| アクションエンターテインメントの小説で北朝鮮の国情及び日本社会での在日の存在感が感じられる。社会現象の一面を覗く事が出来た。 |                       |       |

(60代 男性)

|                                                                                       |        |       |
|---------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『風烈廻り 与力・青柳剣一郎』シリーズ                                                                   |        | 小杉健治  |
| 祥伝社                                                                                   | 2004 年 | F1 コス |
| 江戸の街で正義感あふれ、弱い人々を守る与力の物語。周囲の人々や家族の姿も生き生きと描かれている。与力自身の弱さをバネに事件に立ち向う姿に爽快感、次の作品がまち遠しい作品。 |        |       |

(50代 女性)

|                                                                                  |                       |       |
|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-------|
| 『楽天道』                                                                            |                       | 佐藤愛子  |
| 海竜社<br>文藝春秋                                                                      | 2009 年<br>2014 年 (文庫) | F1 サト |
| ユーモアたっぷり、マジメで怒っている。鋭い目で世の中を見ている。そして、自分の力のなさを知っている。そうした中で、自分自身を励ましている。そんな文章が好きです。 |                       |       |

(70代 女性)

|                                                                                     |        |       |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『ブラックボックス』                                                                          |        | 篠田節子  |
| 朝日新聞出版                                                                              | 2013 年 | F1 シノ |
| ハイテク農業、食の安全、外国人労働者問題など考えさせられるテーマでとてもフィクションとは思えない。新鮮に見えるサラダに何がされているのか。ぜひ読んで考えてみて下さい。 |        |       |

(50代 女性)

|                                                            |        |       |
|------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『あいー永遠に在りー』                                                |        | 高田郁   |
| 角川春樹事務所                                                    | 2013 年 | F1 タカ |
| 関寛斎の妻として十二分に生きた話しですが、大変感動しました。関寛斎もさぞかしすばらしい人物と思いリクエストしました。 |        |       |

(60代 男性)

|                                                                                   |        |       |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『六甲随筆』                                                                            |        | 陳舜臣   |
| 朝日新聞社                                                                             | 2006 年 | F1 チン |
| 2003年10月～2006年3月まで朝日新聞夕刊に連載されていたエッセイを集めたもの。話題は中国に関連する事から日常生活の事まで多岐にわたり、楽しく読める本です。 |        |       |

(60代 女性)

|                                                                                                 |        |     |       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-----|-------|
| 『ことばの風景』                                                                                        |        | 中西進 |       |
| 角川春樹事務所                                                                                         | 1999 年 |     | F1 ナカ |
| 今まで読んだエッセイとはちょっと異なり文学者としての目、又は知識の深さに感銘をうけました。優秀な先生とは存じていましたが、ぜひ多くの方に読んで頂きたい。又人間のやさしさがにじみ出ていました。 |        |     |       |

(70代 女性)

|                                                                                  |        |      |       |
|----------------------------------------------------------------------------------|--------|------|-------|
| 『海うそ』                                                                            |        | 梨木香歩 |       |
| 岩波書店                                                                             | 2014 年 |      | F1 ナシ |
| あらゆるものに動じない自然のゆったりとした存在の前に、人間が崩されても営々と続けていく行為、その姿が我がこととして映る。自らの魂とじっくり向き合うことができる。 |        |      |       |

(70代 男性)

|                                                                                  |        |     |       |
|----------------------------------------------------------------------------------|--------|-----|-------|
| 『新・夢千代日記』                                                                        |        | 早坂暁 |       |
| 新潮社                                                                              | 1987 年 |     | F1 ハヤ |
| ドラマの脚本です。社会の片隅で生きる人々の心情を等身大で活写しています。広げた話をまとめる手法はさすが。暗い内容ですが人生をしみじみと考えさせてくれる一冊です。 |        |     |       |

(60代 男性)

|                                                                         |                   |      |       |
|-------------------------------------------------------------------------|-------------------|------|-------|
| 『流星の絆』                                                                  |                   | 東野圭吾 |       |
| 講談社                                                                     | 2008 年,2011 年（文庫） |      | F1 ヒカ |
| 強い絆で結ばれた三兄妹の、犯人の証こを見つけるまでが、感動するから。<br>最後の方で“まさか!?”な展開になるので、ぜひ読んでみて下さい!! |                   |      |       |

(10代 女性)

|                                                                                  |                   |      |       |
|----------------------------------------------------------------------------------|-------------------|------|-------|
| 『マスカレード・ホテル』                                                                     |                   | 東野圭吾 |       |
| 集英社                                                                              | 2011 年,2014 年（文庫） |      | F1 ヒカ |
| ホテルを舞台にした推理小説。刑事がホテルの従業員に扮し潜入捜査。その刑事をサポートするフロントの女性。このコンビがなかなか面白い。ホテルでは怪しげな客が次々と。 |                   |      |       |

(50代 男性)

|                                                                                |  |        |       |
|--------------------------------------------------------------------------------|--|--------|-------|
| 『悟浄出立』                                                                         |  | 万城目学   |       |
| 新潮社                                                                            |  | 2014 年 | F1 マキ |
| 脇役を主役にした短編集。中国の歴史上の人物なども出てきますが中国史にくわしくなくても楽しめました。脇役を掘り下げるとこんな話になるのかと目からうろこでした。 |  |        |       |

(30代 女性)

|                                                                              |  |        |       |
|------------------------------------------------------------------------------|--|--------|-------|
| 『万能鑑定士Qの事件簿1』                                                                |  | 松岡圭祐   |       |
| 角川書店                                                                         |  | 2010 年 | F1 マツ |
| 全十二巻出ているこの万能鑑定士は色々な事件を多角的な面で見えて解決していくので、面白くも知恵がついていく人の死なないミステリーな所がこの本のいい所です。 |  |        |       |

(10代 男性)

|                                                                                      |  |        |       |
|--------------------------------------------------------------------------------------|--|--------|-------|
| 『火山のふもとで』                                                                            |  | 松家仁之   |       |
| 新潮社                                                                                  |  | 2012 年 | F1 マツ |
| 折目正しく静謐な趣きが充溢して人物一人一人が心豊かに仕事に向きあって人間関係が奥ゆかしくそこに仄かでナイーブな恋がからんでとなにしろムードがたまらなく自分に適っている。 |  |        |       |

(70代 男性)

|                                                                                |  |                    |       |
|--------------------------------------------------------------------------------|--|--------------------|-------|
| 『ソロモンの偽証』                                                                      |  | 宮部みゆき              |       |
| 新潮社                                                                            |  | 2012 年,2014 年 (文庫) | F1 ミヤ |
| この作者の物語はいつも面白いが、この作品は今までで一番のランクでのめり込んでしまった。奇想天外な発想と内容にハラハラドキドキが止りませんでした。お勧めです！ |  |                    |       |

(70代 女性)

|                                     |  |                       |       |
|-------------------------------------|--|-----------------------|-------|
| 『模倣犯』                               |  | 宮部みゆき                 |       |
| 小学館<br>新潮社                          |  | 2001 年<br>2005 年 (文庫) | F1 ミヤ |
| 読み出したら止まりません。徹夜覚悟で読み出しましょう。おもしろいです！ |  |                       |       |

(60代 女性)

|                                                               |  |        |       |
|---------------------------------------------------------------|--|--------|-------|
| 『麒麟』                                                          |  | 山田悠介   |       |
| 角川書店                                                          |  | 2010 年 | F1 ヤマ |
| 母親に捨てられた不良品の弟、麒麟が、仲間達と一緒に自分の居場所を見つけていく姿に、ページをめくる手がとまりませんでした！！ |  |        |       |

(10代 女性)

|         |  |                    |       |
|---------|--|--------------------|-------|
| 『あかね空』  |  | 山本一力               |       |
| 文芸春秋    |  | 2001 年,2004 年 (文庫) | F1 ヤマ |
| なかされる本。 |  |                    |       |

(70代 男性)

|                                                |  |        |       |
|------------------------------------------------|--|--------|-------|
| 『J R 上野駅公園口』                                   |  | 柳美里    |       |
| 河出書房新社                                         |  | 2014 年 | F1 ユウ |
| 40代以上の男性必読の書。少し涙をこぼし、心を浄化すると明日を生きるイメージが湧いてきます。 |  |        |       |

(70代 男性)

|            |  |        |       |
|------------|--|--------|-------|
| 『はぐれ十左御用帳』 |  | 和久田正明  |       |
| 徳間書店       |  | 2006 年 | F1 ワク |
| 主人公がやさしい。  |  |        |       |

(70代 男性)

|                                                                                  |  |                    |         |
|----------------------------------------------------------------------------------|--|--------------------|---------|
| 『のぼうの城』                                                                          |  | 和田竜                |         |
| 小学館                                                                              |  | 2007 年,2010 年 (文庫) | F1 ワタ   |
| 大活字                                                                              |  | 2008 年             | D F1 ワタ |
| 虎の威を借る石田三成の2～3万の城攻めをわずか2千の城兵で撃退したという痛快な史実を是非読んで頂きたいと思います。吉川、山岡の後はこの著者に期待したいものです。 |  |                    |         |

(70代 男性)

|                                                    |        |     |       |
|----------------------------------------------------|--------|-----|-------|
| 『村上海賊の娘』                                           |        | 和田竜 |       |
| 新潮社                                                | 2013 年 |     | F1 ワタ |
| 上巻は登場人物が多く、少し混乱しますが、下巻のスピード感は圧倒的です。<br>ぜひ実写化してほしい！ |        |     |       |

(30代 女性)

|                                                                                  |        |       |
|----------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 『シアワセノカタチ 39歳からの不妊治療』                                                            |        | ルミコ   |
| 宝島社                                                                              | 2012 年 | F1 ルミ |
| 不妊治療の声は、あまり外には届かない。2度めの流産をして、気持ちの整理ができなかった。もっと女性にも、男性にも知っていてほしい。あああ、うまく言葉にできないよ。 |        |       |

(40代 女性)

## 2014年TAMAICHIの ～投票結果こぼれ話④～

### 人 気 著 者

1位2位の3作品以外で、複数票獲得した著者を紹介します。

東野圭吾…2作品  
宮部みゆき…2作品  
和田竜…2作品  
(敬称略)

## F2【小説（外国文学）】

|                                                                      |                |
|----------------------------------------------------------------------|----------------|
| 『戦争の悲しみ』                                                             | バオ・ニン／著 井川一久／訳 |
| めるくまーる                                                               | 1997 年 F2 ハオ   |
| すぐれた感性で戦争をとらえ、感動的である。戦争の物語りではあるが美しい。一週間も余いんが続く一級品である。愛の物語としてもすぐれている。 |                |

（70代 女性）

|                                                        |                      |
|--------------------------------------------------------|----------------------|
| 『スプーン三杯の嫉妬』                                            | バンティ・アヴィーソン／著 高月園子／訳 |
| ソニー・マガジズ                                               | 2005 年 F2 アウ         |
| 女のすさまじき、ねたみ、そねみ、しつとが強く描かれている。復しゅうの方法もまたありえない。そこがまた面白い。 |                      |

（30代 女性）

|                            |                             |
|----------------------------|-----------------------------|
| 『シェイクスピア・シークレット』           | ジェニファー・リー・キャレル／著<br>布施由紀子／訳 |
| 角川書店                       | 2009 年 F2 キヤ                |
| シェイクスピアの作品の裏話がわかる様で楽しめました。 |                             |

（30代 女性）

## \* 図書館豆知識 **3** \*

### やんばとくん



多摩市立図書館には、  
「やんばとくん」というキャラクターがいます。  
初期の多摩市立図書館を支えた自動車図書館  
「やまばと号」から名をもらっています。  
ボランティアの方々に作っていただいた立体の  
やんばとくん人形は、本館「児童書研究室・へ  
なそうるのへや」の前にいるので、ぜひ見てみ  
てください。

# ティーンズ向け図書

## Y【ティーンズ】

|                            |           |         |
|----------------------------|-----------|---------|
| 『カゲロウデイズ』                  | じん（自然の敵P） |         |
| エンターブレイン                   | 2012 年    | Y F1 シン |
| 5わでおわっているけど、おもしろい、笑える話がある。 |           |         |

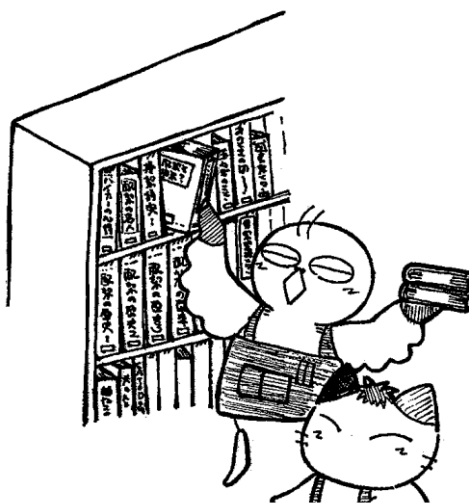
（10代 女性）

|                                                      |        |        |
|------------------------------------------------------|--------|--------|
| 『風味〔さんじゅうまる〕』                                        | まはら三桃  |        |
| 講談社                                                  | 2014 年 | Y 91 マ |
| まはらさんの作品は、どれも綿密な取材をして描かれた世界が素晴らしいです。この和菓子、ぜひ食べてみたい！！ |        |        |

（30代 女性）

|                                                                                   |                   |        |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------|
| 『二つの旅の終わりに』                                                                       | エイダン・チェンバーズ作 原田勝訳 |        |
| 徳間書店                                                                              | 2003 年            | Y 92 チ |
| 第2次大戦中のヨーロッパの人々の様子がアジアと違う事に気付いた。戦後それらをどの様に受け入れ、次の世代へ引き継いでいくのかが、主人公を通して身近に感じて良かった。 |                   |        |

（40代 女性）



# 児童書

## 児童書【医学】

|                                                                                  |           |    |
|----------------------------------------------------------------------------------|-----------|----|
| 『いのちつぐ「みとりびと」』シリーズ                                                               | 國森康弘／写真・文 |    |
| 農山漁村文化協会                                                                         | 2012 年    | 49 |
| ニュータウン～オールドタウン～ニュータウンへ。過渡期の多摩地区でも在宅医療、みとりに力を注ぐドクターがいます。終活について考える良いお手本。指南書だと思います。 |           |    |

(50代 女性)

## 児童書【読み物（日本文学）】

|                                                                                   |            |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------|------|
| 『だれがアケル！？呪いのトビラ』                                                                  | 日本児童文芸家協会編 |      |
| PHP 研究所                                                                           | 2014 年     | 91 ニ |
| いろんな怖い話が入っていてとても怖かったです。夜も眠れない位すごく怖かったけど私は怖い話が好きなので私的に楽しみました。すごい怖い話が好きな人はぜひ読んでみてね！ |            |      |

(10代 女性)

## 児童書【読み物（外国文学）】

|                                                                                 |                                |      |
|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|------|
| 『トルストイの民話』                                                                      | Л・トルストイ／作 藤沼貴／訳<br>Б・ディオードロフ／画 |      |
| 福音館書店                                                                           | 1989 年                         | 92 ト |
| これは大人が読んでも心にしみ込んでくる名作です。子供のとき読んでいたらよかったとつくづく思います。聖書のことばがでてきます。聖書が土台になっています。神の愛。 |                                |      |

(50代 男性)

|                                      |                        |             |
|--------------------------------------|------------------------|-------------|
| 『エラゴン』                               | クリストファー・パオリーニ／著 大鷗双恵／訳 |             |
| ソニー・マガジズ                             | 2004 年                 | 92 ハ, Y92 ハ |
| 静山社                                  | 2011 年                 | 92 ハ        |
| 子ども向けですが、大人にもお勧めの、濃厚な読み応えあるファンタジーです。 |                        |             |

(年代・性別不明)

|                                                                                   |                      |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------|------|
| 『かぼちゃ畑の女王さま』                                                                      | キャサリン・パターソン／作 岡本浜江／訳 |      |
| 偕成社                                                                               | 1996 年               | 92 ハ |
| ヤングアダルト向けの本ですが、「家族」のあり方を深く考えさせられました。作者の他の作品のテーマも家族にスポットライトが当たっています。私の少女時代にリンクします。 |                      |      |

(70代 女性)

|                                                                                               |             |                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----------------|
| 『さすらいの孤児ラスムス』                                                                                 |             | リンドグレーン／作 尾崎義／訳 |
| 岩波書店                                                                                          | 1979年,2003年 | 92 リ            |
| 憧れの国スウェーデン！子供が大切にされ愛される国、先進的福祉国家、学<br>ぶにはスウェーデンから。この名作を子供の時読んでいたらね。聖書が土台<br>になっています。そこには神がいる。 |             |                 |

(50代 男性)

#### 児童書【詩】

|                                                                                          |       |                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------------------------------|
| 『日本語を味わう名詩入門 2<br>金子みすゞ』                                                                 |       | 金子みすゞ／著 高橋和枝／画<br>矢崎節夫／編 萩原昌好／編 |
| あすなろ書房                                                                                   | 2011年 | 93                              |
| 2011年震災の年に「こだまでしょうか」の詩がTVで流れました。矢崎<br>氏の解説でこの詩の意味がわかり、あの時に流れた適切さを知りました。詩<br>への開眼を助ける本です。 |       |                                 |

(60代 女性)

#### 児童書【伝記】

|                                                                                      |       |      |
|--------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|
| 『新渡戸稲造ものがたり』                                                                         |       | 柴崎由紀 |
| 銀の鈴社                                                                                 | 2012年 | D1 ニ |
| 近代日本に、このような高潔な精神をもった日本人がいたことを、具体的な<br>事実にして、ジュニア向けに丁寧に語っているが、大人向けにも充分読み<br>ごたえのある良書。 |       |      |

(70代 男性)

#### 児童書【絵本】

|                                                                                                 |       |            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------------|
| 『そりあそび』                                                                                         |       | さとうわきこさく／え |
| 福音館書店                                                                                           | 1990年 | E フ        |
| ばあちゃんと動物たちが、そりで雪の坂を風をきってすべるこわさうれし<br>さ、かえり、坂をみんなでひっぱりあげた後のあたたかさなど、スキーとち<br>がったたのしみかたを見た楽しい絵本です。 |       |            |

(10代 女性)

|                                                                                  |       |       |
|----------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|
| 『おにぎりがしま』                                                                        |       | やぎたみこ |
| ブロンズ新社                                                                           | 2012年 | E フ   |
| これは児童向けの本で、かわいいキャラクターや、少しギャグ要素が入って<br>いたり、大人でも十分に楽しめる本です。おもしろいので、ぜひ読んでみ<br>て下さい。 |       |       |

(10代 男性)

|                                                                                    |                                         |     |
|------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-----|
| 『ちびくま』                                                                             | キャサリン・アリソン／ぶん<br>ピアーズ・ハーパー／え<br>栗栖カイ／やく |     |
| ブロンズ新社                                                                             | 2005 年                                  | E フ |
| 本のところどころ、動物の毛の部分が立体的になっていておもしろい。<br>お話の内容もしっかりしていて、だれでも楽しむことができる本です。<br>ぜひ読んでください。 |                                         |     |

(10代 男性)

|                 |        |     |
|-----------------|--------|-----|
| 『キャベツくんとブタヤマさん』 | 長新太    |     |
| 文研出版            | 1990 年 | E フ |
| (コメントなし)        |        |     |

(20代 性別不明)

『ともだち』という本に、  
「とてもおもしろい」(10歳未満  
女性)という投票をもらったよ！  
福音館書店さんのかな？講談社さん  
のかな？それとも他の出版社さんの  
『ともだち』かな？  
投票ありがとう★



『TAMAICHI 結果発表』

製作協力：多摩市立図書館利用者の皆様

編集：多摩市立図書館

発行：平成27年2月

